

黒曜石がつなぐ人と土地の物語
「見えない縄文を旅する」
プレミアムガイドと巡るバスツアー参加者募集

一般社団法人ちの観光まちづくり推進機構（ちの旅）は、黒曜石の産地や遺跡を巡りながら、縄文人の暮らしや交流の物語をたどる日帰りバスツアーを開催します。

募集概要

◆企画の趣旨

ハケ岳西麓は、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の舞台として知られる、日本有数の縄文文化圏です。特にこの地域で産出する黒曜石は、縄文時代の人々の暮らしを支え、遠く関東や東北まで運ばれていた貴重な資源でした。

本ツアーは茅野市との共催により、長和町黒曜石体験ミュージアムの専門ガイドと尖石縄文考古館の学芸員というプレミアムガイドの案内のもと、黒曜石の産地や遺跡を巡ります。

ツアーの舞台のひとつである駒形遺跡は、黒曜石の加工が盛んに行われていたと考えられている重要な遺跡です。一見すると静かな風景が広がる場所ですが、ガイドの解説を聞きながら歩くことで、その場所に残る縄文人の営みや交流の物語に思いを巡らせることができます。

黒曜石に触れ、産地や遺跡を訪ねる体験を通して、縄文人の暮らしや価値観を身近に感じていただくことを目指しています。

◆出発日 8 月 2 日（日）・9 月 6 日（日）

※申込締切：出発日の 7 日前

◆行程

9:30 茅野駅出発	13:30 黒曜石のやじりづくり体験
10:30 黒曜石体験ミュージアム ガイドツアー	14:30 体験終了 移動
11:30 移動	15:10 駒形遺跡 ガイドツアー
11:40 星くそ館 ガイドツアー	15:40 移動
12:40 移動	16:10 茅野駅到着 解散予定
12:50 ランチ（お弁当）	

◆定員 20 名（10 歳以上 /（最少催行 10 名）

◆参加費 一般：15,400 円（税込み）※10 歳以上同料金

※料金に含まれるもの：ガイド料、体験料、ランチ、バス代、保険

◆企画の特徴

- ・日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」を体感する日帰りツアー
- ・黒曜石研究者と考古館学芸員によるプレミアムガイド
- ・本物の黒曜石に触れ、石器づくりも体験
- ・駒形遺跡で縄文人の営みや交流の物語に思いを巡らせる
- ・茅野駅発着の日帰りバスツアー

